

外国語活動

外国語活動では、道徳の時間との関連はどのように考えればよいか。

3-1-(7) 第1章総則の第1の2及び第3章道徳の第1に示す道徳教育の目標に基づき、道徳の時間などとの関連を考慮しながら、第3章道徳の第2に示す内容について、外国語活動の特質に応じて適切な指導をすること。

道徳の第5学年及び第6学年の内容（4-(8)）
「外国の人々や文化を大切にすることをもち、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努める。」



外国語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深めることは、日本人としての自覚をもって世界の人々と親善に努めることにつながる。

道徳の時間の指導との関連



① 外国語活動で扱った内容や教材の中で適切なものを、道徳の時間に活用することが効果的な場合もある。

② 道徳の時間で取り上げたことに関係のある内容や教材を外国語活動で扱う場合には、道徳の時間における指導の成果を生かすように工夫することも考えられる。